

発明に対する先行技術を調査する

発明を市場に送り出すには？どのような特定分野に適合できるか？特許取得は可能か？

貴社の発明に新規性があり、特許取得可能であるかを確認するためには、先行技術を検索する必要があります。しかし、発明の説明を閲覧することはできても、検索に利用する技術用語には不慣れな場合もあります。

Derwent Innovation は、先行技術を簡単に調査し、貴社の発明に最も関連性の高い特許を調べるのに必要なツールをご提供します。

先行技術のリサーチの概要

1

再検討やレポートでの使用のために作業を追跡する

- **検索履歴**で検索内容を自動的に記録します
- 関心のあるレコードを後で容易に追跡することができるよう事前に**マークリスト**をクリアしておきます

2

貴社の発明に類似した特許を見つける

- **Smart Search** は発明の概要を解析して、類似した特許を見つけます
- **テキストフィールド**検索は主要用語を含む特許を見つけます
- **分類コード**検索は特定の技術分野に注目して検索します

3

最も先行技術に似たものに検索結果を絞り込む

- 個別の特許ではなく発明に注目するには、**特許ファミリー**を確認します
- 類似した先行技術に焦点を当てるには、**検索結果ダッシュボード**の検索結果を絞り込みます

4

関連性についてレコードを確認する、必要に応じて検索を改良する

- レコードを素早く確認し、関連がありそうなドキュメントに**フラグ**をつけます
- フラグをつけたドキュメントの類似性をもとに、検索方法を改良します
- 関連性の高い特許の最終リストを保存して、さらに詳しく調べることができます

ステップ 1 - 確認とレポートの追跡作業

Derwent Innovation では、検索中に適切な調査を実施したことを把握するために、先行技術の検索の各ステップを自動的に記録できます。さらに、マークリストを利用することで、包括的なリサーチを実行できます。

自動的に調査のレコードを保存

「検索履歴」は検索を実行するたびに、クエリー、コレクション、検索実行日時自動的に記録します。プロジェクトに固有の検索履歴を新しく作成することができます。

1. ダッシュボードで、**[検索履歴]** をクリックします
2. **[新規検索履歴]** をクリックします
3. **[名前]** に新しい検索履歴の名前を入力し、**[保存]** をクリックします

マークリストをクリア

マークリストを使用すると、検索結果セットを確認する際、検索結果セットのレコードに簡単にフラグをつけられます。より詳しい調査を要するレコードを追跡したり、検索結果を絞り込むときに前の調査レコードを簡単に閲覧したりできるようにします。先行技術のリサーチを開始する前にマークリストをクリアしておきます。

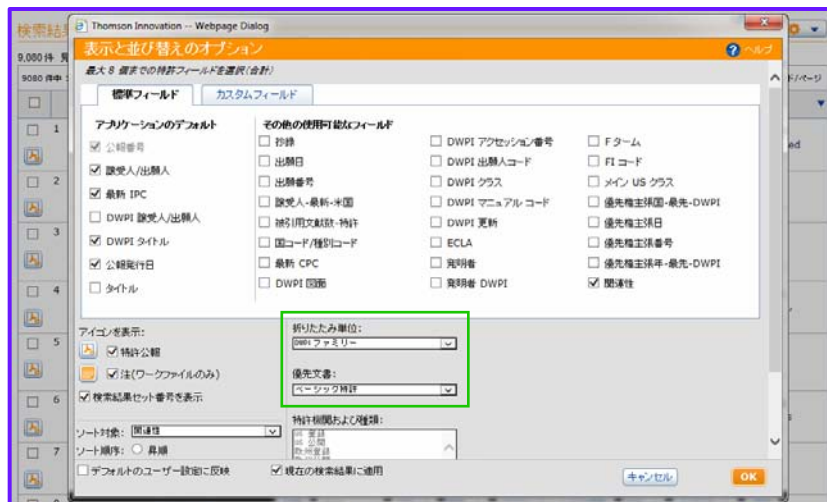
1. ダッシュボードで **[保存データ]**、**[ワークファイル]** の順にクリックします
2. マークリストの横に表示されている**実行アイコン** をクリックします
3. **[すべて解除]** をクリックします

注記: 基本設定で、毎回ログインするごとに自動的にマークリストを消去するように設定することができます。

ステップ 3 - 最も関連性の高いレコードに絞り込む

Smart Search では、最も関連性の高い 1,000 件のレコードをはじめとして、幅広い検索結果を提供します。これにより、包括的な検索結果が得られますが、結果を絞り込む必要が生じることもあります。Derwent Innovation には、最も関連性の高い先行技術を簡単に絞り込むのに役立つ手順が複数用意されています。

特許ではなく、発明を確認する



発明は多数の異なる特許機関で登録することが可能です。DWPI または INPADOC ファミリーごとの検索結果を折りたたみ、各発明の 1 つのレコードに集中できます。

1. [表示と並び替えのオプション] を開き、
2. [折りたたみ単位] をクリックして [DWPI ファミリー] か [INPADOC ファミリー] を選択します
3. [優先文書] をいずれかに設定します
 - DWPI ファミリーの場合は [ベーシック特許]
 - INPADOC ファミリーの場合は [最先のレコード]

関連性の高い重大なドキュメントに絞り込む



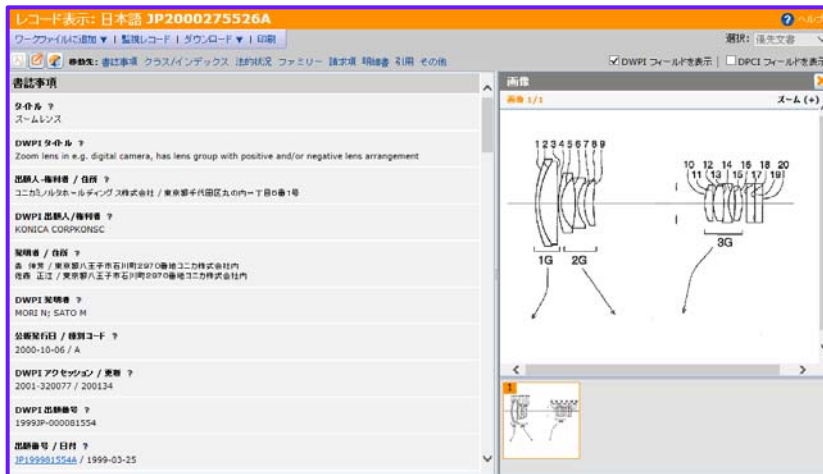
検索結果ダッシュボードとサブサーチを活用すると、貴社の発明の先行技術を反映する可能性のある重大なレコードを、素早く容易に絞り込むことができます。検索結果を関連性の高い、または重大なドキュメントに絞り込むためには、以下の方法を使用します。

- 関連性ごとに最も一致する項目への検索結果の絞り込み
- [検索結果内を検索] を使用することで、検索結果を関連性のある分類コードや請求項、DWPI 抄録での個別の主要用語をもつドキュメントに絞り込むことができます
- 被引用文献数を使用すると、影響の高い発明に絞り込むことができます
- 必要であれば譲受人フィルターを使用し、検索結果を個別の競合他社に絞り込んだり、検索結果から自社の特許を除いたりすることもできます

ステップ 4 - 類似した発明を特定する

関連性の高い特許を抽出したら、各特許を素早く確認して潜在的な先行技術を判別します。より詳しく調べられるよう、また以降の検索ストラテジーを改良する際に簡単に見つけられるよう、特に関連性の高い特許にはフラグをつけます。

潜在的先行技術を特定、保存、そして共有する



公報番号のハイパーリンクをクリックして、特許のレコード表示を開くと、特許の詳細情報が得られます。

- 標準的な用語で編集された DWPI タイトルと抄録を確認することで、特許技術を簡単に理解できます
- タイトル、抄録、請求項などを素早くレビューするには、[移動先] のリンクを使用します
- ハイライトパネルを使用すると、検索内容から主要な用語に素早く移動できます
- レコード間を移動するには、左矢印と右矢印キーを使用します
- 機械技術の確認に簡易表示を使用することで、レコード間を素早く移動し、特許の図面を確認できます
- キーボードのスペースバーを押すとレコードにマークが付き、あとで詳しく確認できます

マークリストは、レビュー作業と検索ストラテジーの改善に役立ちます

検索結果				
9,080 件 見つかりました < 105,281,427 検索レコード中 > (表示制限 60,000) 9080 DWPI フォルダー 0 件のレコードを選択				
9080 件中 1 - 10 を表示 << 1 2 3 4 5 >> 1 / 908 ページ 移動先: Go 表示件数 10 レコード/ページ				
☐	アイテム	公報番号	DWPI 譲渡人/出願人	最新 IPC
☐	1	EP1837691A1	-	G02B 15/10
☐	2	US20140055659A1	-	G02B 15/14
☐	3	US5231540A	-	G02B 13/18
☐	4	JP2003177316A	-	G02B 15/20
☐	5	US5579172A	-	G02B 15/17
☐	6	EP2166399A1	-	G02B 15/177
☐	7	JP2000275526A	-	G02B 13/18
☐	8	JP8129134A	-	G02B 13/18
☐	9	US20110026131A1	-	G02B 15/177

マークリストを使用して特許にフラグをつけることで、将来的なレビューに役立てたり、あるいは、検索条件の改善のために活用したりします。

- レコード表示の画面でキーボードのスペースバーを押すことで、素早くレコードをマークし、次に移動できます
- 検索結果から  をクリックしてマークリストにアクセスします
- 検索方法を改良するために、類似性（DWPI タイトルの共通クラスコードや用語）のあるものを探ることができます
- 検索を終了したら、マークリストにアクセスし、[ワークファイルに追加]、[新しいワークファイル] の順にクリックして、作業内容を保存しておきます

検索方法を改良し、繰り返す

包括的に先行技術をリサーチするには、一度の検索では不十分かもしれません。より近い技術を示すレコードをマークリストに保存しておく、検索方法を改良するのに役立ちます。

- テキストフィールド検索で使用するための類似した用語を、DWPIタイトル内で見つけます
- クラスコード検索で使用する類似した分類コードを見つけます
- 次回の検索では、マークしたレコードは検索結果リスト上に黄色で表示されるため、すでに閲覧済みのレコードであることが分かります
- 次回の検索で返されたレコードのほとんどがマークしたレコードだった場合、検索方法が包括的であると判断できます

詳細については、以下のヒントやクイックリファレンスガイド（英語）をご覧ください

- [Smart Search Tips & Tricks](#)
- [Add Relevant Results to Your Traditional Search with Smart Search](#)
- [How to Make Smart Search Even Smarter](#)
- [Smart Search Quick Reference Guide](#)